

授業科目(ナンバリング)	日本語の研究 A (CA307)			担当教員	東出 朋		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	3 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
本講義は、日本語教員養成課程の履修者にとっては必修科目である。授業では、日本語教育における初級文法項目を、日本語クラスで問題となることと結びつけながら学ぶ。同時に、各回で取り上げる文法項目が、初級の日本語教材でどのように提示されているかを、教材を分析することで把握する。さらに、学習者がどのような点で誤りをおかしやすいか、学習者にどう説明すればわかりやすいかを、誤用分析や例文作成をとおして検討する。							①②③④⑤ ⑥⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	日本語教育文法の基礎を理解する。				課題レポート	40%	
情報収集・分析力	日本語教育現場で生じる誤用を分析し、適切に対応することができる。				事前・事後課題 ディスカッション	30%	
コミュニケーション力	学習者の日本語レベルに合わせて日本語でコミュニケーションをとることができる。				ディスカッション	15%	
協働・課題解決力	文法項目についてクラスメイトと話し合い課題を解決することができる。				ディスカッション	15%	
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
学期中間と学期末に、日本語教育文法に関する専門知識を問うレポートを課す。事前課題（予習）と事後課題（復習）は次の授業でディスカッションを通じてフィードバックを行う。授業内での発表及びディスカッションで、文法項目に関する理解を確認する。							
授業の概要							
日本語教育文法の基礎的な知識を網羅的に学び、日本語教師となるための知識と技術を身につける。事前課題（予習）として導入的な練習問題を課し、また次の授業の箇所について読んでくる必要がある。事後課題（復習）として授業内容に関連する発展的な練習問題が課される。授業では日本人学生と留学生と一緒にディスカッションし協働で課題を解決する活動がある。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は180分とする。							
教科書・参考書							
教科書：山下暁美（編著）・沢野美由紀（著）（2019）『改訂版 書き込み式でよくわかる 日本語教育文法講義ノート』アルク							
参考書：市川保子（2005）『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク							
指定図書：荒川洋平（2004）『もしも…あなたが外国人に「日本語を教える」としたら（クロスカルチャーライブラリー）』スリーエーネットワーク							
授業外における学修及び学生に期待すること							
授業時間外も、常に自己が用いる日本語を分析的に観察する。また、学内やアルバイト先で留学生などの日本語学習者と接する機会があれば、その人の日本語力に合わせてコミュニケーションをとるように努める。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	授業の目的と目標、進め方、予習、復習の方法について説明する。	予習) シラバスを読み、教科書の学習項目を確認する
2	第1課 名詞文	名詞文(「N1はN2です」とは名詞文の留意点	予習) 課題1,2 (p9) 復習) まとめの問題 (p19)
3	第2課 形容詞文	形容詞の種類 形容詞文(「NはA(形容詞)です」)	予習) 課題1,2 (p15) 復習) まとめの問題 (p18)
4	第3課 動詞の分類	活用の型による分類 活用形の呼称 動詞の種類	予習) 課題1 (p21) 復習) まとめの問題 (p26)
5	第4課 辞書形	辞書形とは 辞書形を用いた文型	予習) 課題1,2 (p27) 復習) まとめの問題 (p30)
6	第5課 ます形	ます形とは ます形を用いた文型	予習) 課題1,2 (p31) 復習) まとめの問題 (p41)
7	第6課 て形	て形とは て形を用いた文型	予習) 課題1,2,3,4 (p37) 復習) まとめの問題 (p36)
8	第7課 た形	た形とは た形を用いた文型	予習) 課題1,2 (p43) 復習) まとめの問題 (p47)
9	第8課 自動詞・他動詞	自動詞と他動詞とは 自動詞・他動詞の対	予習) 課題1,2 (p51) 復習) まとめの問題 (p54)
10	復習	教材分析、導入と練習方法の検討	予習) 1～9回目の復習
11	第9課 テンス	テンスとは 従属節のテンス	予習) 課題1,2 (p55) 復習) まとめの問題 (p58)
12	第10課 アスペクト	アスペクトとは アスペクトを表す表現	予習) 課題1,2 (p59) 復習) まとめの問題 (p62)
13	第11課 モダリティ	モダリティとは モダリティを表す表現	予習) 課題1 (p63) 復習) まとめの問題 (p66)
14	第12課 ヴォイス	ヴォイスとは 受身形・使役形・使役受身形・可能形	予習) 課題1,2,3 (p67) 復習) まとめの問題 (p76)
15	総まとめ	ディスカッション	予習) 1～14回目の復習